難民の友に、難民と共に

アルペだより No.9

2023年 7月

NPO 法人 アルペなんみんセンター 〒248-0001 神奈川県鎌倉市十二所 80 Tel 0467-55-5422 info@arrupe-refugee.jp
アルペ小金井センター（2023年4月～） koganei@arrupe-refugee.jp https://arrupe-refugee.jp

アルペなんみんセンターへのご支援ありがとうございます。アルペの「いま」をお届けします！

世界難民の日 2023

毎年6月20日は、国連が定めた世界難民の日です。今年は東京と鎌倉で、日本・ミャンマー合作映画「僕の帰る場所」上映会を行いました。

6月20日（火）
青山学院大学　ガウチャー記念礼拝堂

青山学院大学総合文化政策学部の皆様の熱意と私たちの思いがあわさり、「世界難民の日」当日に「世界・日本・わたし～ミャンマーの子どものまなざしを受けて」と題する上映会＆トークイベントが実現しました。上映前には、司会の学生さんから、問題意識を持ちながら鑑賞するための「補助線」を提示する工夫がありました。

上映後には当センタースタッフの松浦がミャンマーの最新状況に触れながら、ミャンマーをはじめ日本に逃れてきた難民を受け入れ、ともに歩む社会を実現するために一人ひとりの行動を呼びかけました。（写真①、②）また、在日ミャンマー人の方も登壇され、日本での難民認定申請や暮らしに関する貴重な証言をお聞きすることができました。

質疑応答では、日本での難民認定がされにくい状況や、留学生としてできることについてといった具体的な質問があがり、難民問題への関心の高さがうかがえました。

6月24日（土）
鎌倉商工会議所ホール

鎌倉では、映画上映会と藤元明緒監督・ミャンマー出身の鎌倉市民Mさんとのトークショーを行いました。藤元監督は、ドラマでありながらドキュメンタリーのようなリアリティのある映像になったエピソードや、ロケを行った当時の状況などをお話しくださいました。Mさんからは、映画を通してミャンマーについて日本の人々に知ってもらえたことが大きな喜びになったという感想を語っていただきました。（写真③、④）

主人公の家族を「難民」「在日外国人」という大きな枠にはめず、日本で暮らす一人ひとりの日常や心の動きを丁寧に描いたこの作品から、地域で難民を自然に受け入れ、友人としてかかわっていく大切さを再確認しました。

ご協力ください！
書き損じはがき、未使用はがき 未使用切手を 集めています

書き間違いなどで投函しなかった年賀状・郵便はがき（額面が汚れていないもの）がありましたら、アルペなんみんセンターまでお送りください。通信費として大切に使わせていただきます。未使用の郵便はがき・切手も受付中です。ご協力をよろしくお願いいたします！

＊使用済みの切手は集めておりません。ご了承ください。